

GM 調達、製品物流を統合 東洋 桑名工場でCO₂削減へ

東洋ゴム工業は20日、物流分野でのCO₂削減を目的に、取引先と新たな物流方式を採用したと発表した。同社桑名工場における調達物流と製品物流の一部を統合、同工場への出入車両台数を削減することで、CO₂の排出量を前年度に比べ2%以上削減できるとしている。

桑名工場における取り組みは、特殊鋼線を手がけるトクセン工業（金井宏実社長、兵庫県小野

市）と製品輸送を請け負う楠本運送（楠本太一社長、大阪府東大阪市）との協力で実現した。タイヤの部材として使用する鋼線の納入トラックと互

関西配送センター を神戸市内に開設

東洋ゴム工業は20日、関西以西の物流機能を強化するため、新拠点の「トヨタタイヤ関西配送センター」を兵庫県神戸市内に開設したと発表

イヤの輸送トラックを相互利用し、トラック便の空荷を解消することで、工場における車両出入りを削減する。

これにより、物流部門のCO₂排出量は、昨年度比2・3%の削減を見込んでいる。

.....

した。10月11日から配送業務をスタートする。

同センターは、近畿地区と中国・四国地区を中心とした在庫、配送業務を受け持つ物流拠点で、子会社のトヨタタイヤ物流が保有、運営する。神戸市西区の産業団地内

の立地で、高速道路へのアクセスに優れる。2階建て倉庫の延べ床面積は6871平方メートル。

来月12日から製造業向け総合展示会
インテックス大阪で

製造業者向けの最新技術やITツールの総合展示会である「第8回関西設計・製造ソリューション展」（DMS関西、主催：リードエグジジブションジャパン）と「第8回関西機械要素技術展」（MITech関西、同）が、10月12日から14日まで、インテックス大